

2006/01/13 太田寿一

8ヶ月前のことなんかあまり覚えていない

ライブドア(4753)の株主総会が、12月25日に新高輪プリンスホテルで行なわれました。当日は昨年を大幅に超える5,000人以上の株主が参加、会場が2つに別れられていた程でした。

今回の株主総会の争点は、買収騒動ではなく利益処分についてでした。ある株主から「1株につき2円の配当を求める」という株主提案(第7号議案)がされましたが、これは第1号議案の「内部留保につとめる」という会社側からの提案と相反しているものでした。堀江氏はこれについて、「企業が成長段階にある(らしい)現時点では、手元資金の充実が不可欠。業績を上げ、株価を上げることが株主への還元になる」、「利益配当しても2億円は僕の手元に入り、さらに税金で取られる。それでは会社のためにも皆さんのためにもならない」、「会社の成長が止まったら、利益を皆さんに配当したい」などと説明しました。結果この株主提案は否決されましたが、この議案が質疑応答の時間の大部分を占めていました。

この他にも、フジテレビの山田良明常務を新たに含む取締役の選出、ストックオプションの発行、株式発行枠を現在の2.7倍に増加すること(最大41億9,655万株まで)などが承認されました。また、堀江氏と直接話がしたいのかどうかは分かりませんが、質疑応答には多くの株主が殺到していました。

総会自体は2時間半程度で終了しましたが、その後は事業説明会や福引き、ライブドアデパートの展示会、自著の販売(サイン入りかどうかは不明)などが行なわれ、多くの来場した株主を楽しませていました。

参考：Yahoo!ニュース <http://headlines.yahoo.co.jp/>